

エアータイプ着ぐるみ取扱い手順

【着用時】

一人では大変です。できるだけ、二人で作業して下さい。

- ① バルーンの前部を下にしておき、背面のファスナーを全開して下さい。
- ② 足を入れやすいようにバルーンを広げ、足底のマジックテープで足首とつま先をしっかりと固定して下さい。
- ③ リュックのバッテリーポケットにバッテリーを入れ、送風機から伸びているコードをリュックの下にある穴を通し、ワンタッチカプラー同士をつなぎます。ファスナーを閉め、リュックを背負い、スイッチの青フックをリュックの腰ベルトの適当なところにかけます。
(②と③は逆でも大丈夫です)
- ④ バルーン内部にある吊りベルトを両肩にかけてください。その際、吊りベルト背部のバッテンになっている部分がリュックに引っかかりやすいので、後ろから補助してあげてください。(吊りベルトの長さの調整は完全に膨らんでから行います。)
- ⑤ バルーンを頭からすっぽりとかぶるように着てください。
- ⑥ 背面ファスナーを閉め、スイッチを『入』にすると、送風が始まります。
- ⑦ 送風中にバルーンのたるんだ生地などが空気吸込み口をふさいでしまうと、送風が十分に出来なくなりますので、吸込み口がふさがらないように注意して下さい。完全に膨らんでも、**スイッチは『入』にしたまま**です。
両肩の吊りベルトの長さを必要に応じて調節してください。

【使用後】

スイッチを切り、背面ファスナーを開き、吊りベルトをはずしますが、はずす際に送風機が床に落ちないように**ゆっくりとおろす**ようにして下さい。

また、ワンタッチカプラーをはずす際は、ロックを押しながら着実にはずして下さい。無理に引っばる等は決してしないでください。

【保管時】

直射日光が当たらない、湿気が少ない場所へ保管するようにして下さい。

また、汗などでぬれた状態のまま長期間保管しますと、カビなどの原因になりますので、バルーン内部まで十分に乾かして、保管するようにして下さい。

また、空気吸込み口がふさがると、十分に送風ができなくなります。

空気吸込み口は常にきれいにし、ホコリなどでメッシュがふさがらないようにして下さい。

【バッテリー・充電器】

バッテリーは、**満充電した状態で保管**するようにして下さい。

また完全放電はバッテリーの性能を損なう原因となります。

長期間使用しない場合は、半年に1回程度を目安に満充電するようにして下さい。

なお、メモリー効果はありません。使用後は、こまめに充電するようにして下さい。

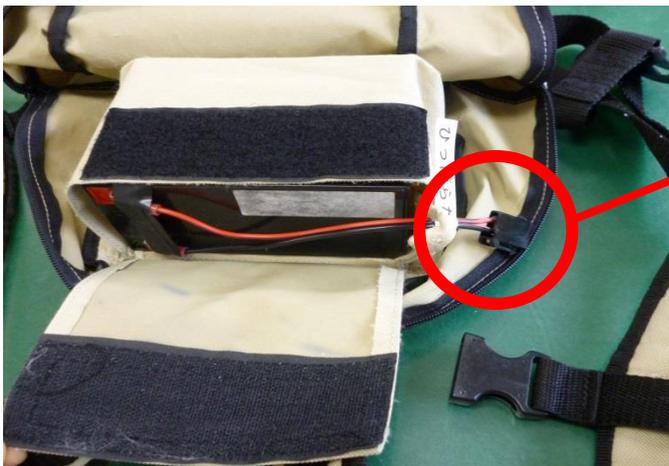
充電器の使用方法などは、取扱説明書を付属しております。

ご使用前には、そちらをよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。

【バッテリー収納ケース説明図】



バッテリーは必ず専用のリュックに入れてご使用ください。



バッテリー端子の接続口が壊れやすいので、抜く時は無理やり引っ張らず、ゆっくりと抜いてください。



バッテリーにスイッチコードを接続したら、ポケットのふたをしっかりと閉めてください。

【タスキについて】

・タスキには前・後ろがあります。

タスキ上部の裏側に赤文字で指示がありますので、その指示通りに、バルーンへ取り付けてください。

・バルーンと一緒にたたんで保管されますと、シワが付いてしまう恐れがあります。

保管される場合は、バルーンとは別にして備え付けの箱に収めてください。

・雨等にぬれた場合は、よく乾かしてから保管してください。

・直射日光、高温多湿を避け、冷暗所にて保管してください。

【バッテリー及び充電器について】

バッテリーは、商品到着後、必ず満充電してから、ご使用ください。

このバッテリーにはメモリー効果がありません。

浅い充放電の繰り返しも安心してご使用いただけます。

ご使用後は、こまめに充電を行ってください。

また、長期間の放置は自然放電によりバッテリーの性能を損なう恐れがあります。

6ヶ月をめぐりに定期的に充電を行ってください。

なお、充電器のご使用につきましては、充電器に付属しております説明書をよくお読み頂き、正しくお使いください。

【送風ユニットなどについて】

移動・保管の際には、送風機、スイッチ、バックル、コードやカップラーなどが破損しないように、十分に注意してください。

ご使用方法

- ① 電源プラグを家庭用AC100Vコンセントに差し込んでください。
- ② 充電プラグと蓄電池のプラグの極性を間違わないように、正しく、確実に接続してください。
- ③ 電源スイッチをONにしてください。充電が始まります。
- ④ 充電が進行し、ほぼ満充電状態に近づくと、CHARGE UP LEDが点灯します。
- ⑤ 充電が完了するとPOWER LEDが消灯しますので、電源スイッチをOFFにしてください。
- ⑥ 続けて他の蓄電池を充電される場合は、②より行ってください。
- ⑦ 充電が終わりましたら、充電プラグを蓄電池より外し、電源プラグをコンセントより抜いてください。

充電状態	POWER LED (赤)	CHARGE UP LED (緑)
本体停止状態	—	—
初期充電中	○	—
※充電休止中	—	—
定電圧充電中	○	○
満充電完了	—	○

○印 点灯
—印 消灯

- ・ 電池を接続せずに電源をONされた場合でもPOWER LEDのみ点灯します。
- ・ 充電が約80%終了するとCHARGE UP LEDが点灯し、その後約5時間で満充電完了となります。CHARGE UP LEDが点灯するまでの充電時間は、電池の容量や放電状態によって異なります。
- ※充電器の内部温度が高くなったときに、充電休止します。

トラブルが起こったときには？

充電器の症状	確認事項	対応方法
充電開始時に、POWER LEDが点灯しない	電源が正しく接続されていない	正しく接続してください。
	電源が正しく接続されている	充電器が不良です。 販売店にご相談ください。
CHARGE UP LEDが点灯しない	充電プラグが正しく接続されていない	正しく接続してください。
	ブレーカーが作動している	動作した原因を取り除いてから ノブを押して復帰させてください。
	電池が深放電されている	もうしばらく充電を行ってください。 それでもCHARGE UP LEDが点灯しない場合は電池を交換してください。
充電開始時に、CHARGE UP LEDがすぐ点灯する	過放電された電池を接続されている	電池が劣化しています。 電池を交換してください。
POWER LEDが消灯しない	CHARGE UP LEDが点灯後タイマー動作時間経過している	充電器が不良です。 販売店にご相談ください。

充電器が不良の場合は、直ちに充電プラグを蓄電池よりはずし、電源プラグをコンセントより抜いてください。

※ 本充電器を家庭用AC100V以外の電源（発電機、各種UPS等）で使用したり、充電プラグの接続不良、また充電中にプラグを外し再接続した場合は正常な動作を保証できません。但し、充電器の不良ではありませんので、運転を停止し取扱説明書を参照し、正しく接続されている事を確認の上、再充電を実施の程お願いします。